

学校危機における緊急支援の支援者のための研修プログラム



【池袋キャンパス】健康メディカル学部 心理学科 教授

松浦 正一 Matsuura Shoichi

URL: [帝京平成大学 教員業績紹介ページ](#)

キーワード: 学校危機・緊急支援・研修プログラム・チーム学校



研究の概要

SDGs 目標 3: すべての人に健康と福祉を

学校危機において緊急支援をおこなう支援者（指導主事、心理職、福祉職）が、それぞれの役割によって、どのような支援をおこなうと児童生徒の心の安定が図られ、早期に日常の学校生活を送れるようになるのか、その標準的な支援内容が明確になっていない。そこで本研究では、学校危機における緊急支援において効果的で標準的な緊急支援の内容を明らかにし、それをおこなうための緊急支援における支援者のための研修プログラムを開発することを目的とした。

まず、自由記述による研修のニーズを明らかにした。その結果、指導主事は管理職をサポートするための研修を、心理職は緊急支援全体の流れが具体的にイメージしやすい研修を、福祉職は実際の緊急支援でスクールソーシャルワーカーが参加したときの動きや、多職種の役割や支援内容に関する研修を望んでいた。

次に緊急支援の研修を受講した 129 人の援助職（指導主事、SC、SSW）に対して質問紙調査を実施した。その結果、緊急支援における、指導主事、SC、SSW の役割や支援内容の特徴や緊急支援の基盤となる支援内容が明らかになった。指導主事の主たる役割はコーディネーション、SC は心理教育、SSW は環境への働きかけであることが示された。緊急支援における基盤となる支援は、学校危機に関する情報の収集と共有を通じたアセスメントや心身の健康や安全の配慮を要する児童生徒の把握をおこない、それを教師へのコンサルテーションに役立てるという一連の流れであることが明らかになった (Figure. 1)。

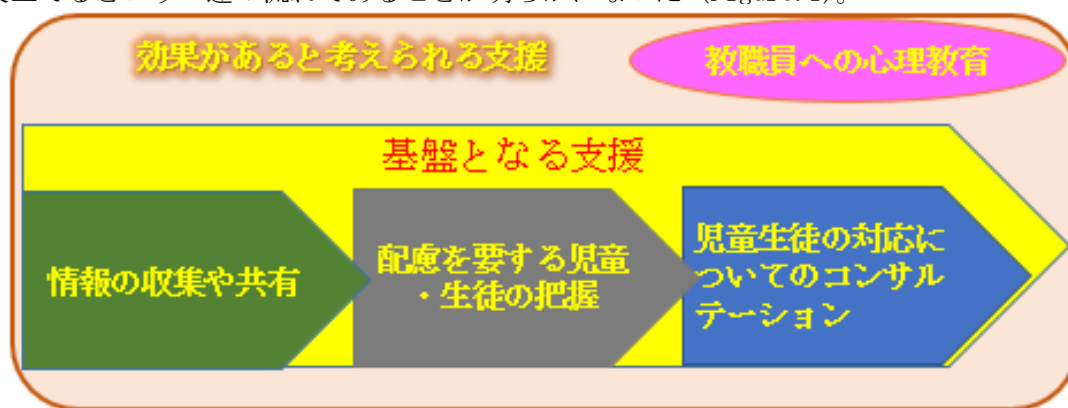


Figure.1 研修プログラムの全体構造

実学へのつながり・産業界や自治体へのアピールポイント・協力可能事項・協力希望事項

学校危機において効率的な人材育成ができるだけでなく、有用性のあるスキルを効率的に身につけることができる。加えて、こうした研修プログラムの作成プロセスが他の人材育成にも応用可能と考える。

知的財産・論文・学術発表など（詳細は右上 QR コードの教員紹介からご確認ください）

- ・学校危機における緊急支援に関する文献研究
 - 災害による学校危機に関する文献からみえてくる緊急支援のありかた—
- ・学校危機における緊急支援の支援者（教育職、心理職、福祉職）が行う支援内容の特徴
 - 緊急支援における安全教育実現のための研修プログラムの提言—
- ・学校危機における緊急支援の支援者のための研修プログラムの開発および有用性の研究